

印西市立原小学校「山ゆり」

原小学校は本年度、創立30周年を迎えました。



歩みを確かめ、春へ向かう2月

寒さの厳しい日が続いていますが、子どもたちは、学習や各種活動に前向きに取り組みながら、進級・進学に向けて一歩ずつ成長を重ねています。また、先日は学校評価へのご協力ありがとうございました。全体の集計結果については後日スクリレにて配信しますが、今回の学校便り3ページ以降に、いただいたご意見について記載しております。

さて、2月は、年度のまとめと次年度への準備が同時に進む時期です。学校では、日々の学習の振り返りや、6年生を送る会の準備など、子どもたちが互いの成長を確かめ合う場面が多く見られます。こうした姿から、1年間の積み重ねの大きさを改めて感じています。

健康と安全を最優先に、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、引き続きご家庭のご協力をお願いいたします。特に2月は短縮日課が3日間ありますので、放課後の過ごし方（特に自転車の乗り方や日没前には帰宅する等）について、ご家庭でも確認をお願いいたします。

February

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
2	3	4	5	6
全校集会 委員会活動 入学説明会 (オンデマンド※6日正午まで) 新入生物品販売	ワンポイント避難訓練 音楽部ボランティア説明会16時～(会議室)	放課後補習事業実施日 (6年) キャリア教育 5年		おはなしダンボ(下学年) 放課後補習事業実施日 (6年)
9	10	11	12	13
	保護者と教職員の会 本部会 9時30分～	建国記念の日		英語マスター(6年) 放課後補習事業実施日 (6年)
16	17	18	19	20
クラブ活動 (3年生クラブ活動見学のため、下校15時45分)	開かれた学校づくり委員会	全校14時50分下校 放課後補習事業休講		おはなしダンボ(上学年) 特別支援学級体験会 放課後補習事業実施日 (6年)
23	24	25	26	27
天皇誕生日	短縮日課①13:10下校	短縮日課②13:10下校 放課後補習事業休講	短縮日課③13:10下校 6年生を送る会前日準備 (4校時)	放課後補習事業実施日 (6年)



2月のお知らせやお願い。お読みください。

Information & Topics

学校生活について、保護者の皆様によりご理解をしていただけるように、お知らせをまとめております。

原小学校の教育活動は、保護者、地域のみなさまのご理解とご協力に支えられており、学校と家庭、地域が共通理解を図ることで、子どもたちの成長がより確かなものになります。

お忙しい中だと存じますが、ご一読いただき、引き続き温かい見守りとご協力をお願いいたします。

お知らせ①

学校評価へのご協力ありがとうございました。

学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。保護者のみなさまから寄せられたご意見は、学校にとって大変貴重なものであり、子どもたちの学びや成長をよりよいものにしていくための大切な手掛かりです。学校としての取り組みを振り返るとともに、評価していただいた点をさらに伸ばし、改善が必要な点には丁寧に向き合い、次年度の教育活動へとつなげてまいります。結果を集計したデータは後日スクリレにて改めて送信いたします。次ページ以降に皆様から寄せられたご意見を載せてありますのでご確認ください。

お知らせ②

2月27日（金）6年生に「ありがとう」を届ける日



2月27日（金）2～3校時に、体育館で6年生を送る会を行います。

これまで学校を支えてくれた6年生に、在校生が感謝の気持ちと、中学校へ進むエールを届ける大切な時間です。子どもたちが心を込めて準備している姿からも、6年生への思いが伝わってきます。

当日の参観は、会場の都合上、6年生の保護者の方のみ（2名まで）とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

また、撮影は可能ですが、SNS等への投稿はご遠慮ください。三脚を使用しでの撮影も、安全面のからご遠慮いただいております。

6年生にとって、小学校生活の締めくくりとなる大切なひとときです。温かく見守っていただければ幸いです。詳細はスクリレにて配信します。

お知らせ③

教育相談について

スクールカウンセラー来校日

- ・ 2月2日 月曜日 16日 月曜日
- ・ 3月2日 月曜日 23日 月曜日 ※今年度最終

※面談のご予約は、教頭までお電話にてご連絡ください。（0476-45-8611）

【教育相談ダイヤル】

学 校：45-8611（担当：教頭・養護教諭）


印西市：47-7830（印西市教育センター）

千葉県：0120-415-446（子どもと親のサポートセンター）

お子さんのことについて、子育てについて一緒に考えていきましょう。
まずはご相談ください。



学校評価へのご協力ありがとうございました。

 いただいたご意見はを真摯に受け止め、教育活動の改善に生かしてまいります。



学校評価に際し、学校の実践や教職員の姿勢に対して、温かい励ましのお言葉やご意見をお寄せいただいたことに、心より感謝申し上げます。日々の教育活動を支えている教職員にとって、保護者の皆様からのご理解や労いのお言葉は、大きな励みとなっております。

また、今回寄せられたご意見は、肯定的なものも、改善を求めるものも含め、すべてが学校運営を見つめ直すための大切な声であると受け止めております。学校として課題があることを真摯に受け止めるとともに、すでに取り組んでいること、今後工夫できることを整理しながら、教育活動の充実につなげてまいります。

本校では「一人一人を大切に」を合い言葉にお子様のみならず、その背後にいらっしゃる保護者皆様の思いや願いにも目を向けながら、日々の教育活動に取り組んでまいります。いただいた声に対して、学校としてできることを一つ一つ積み重ねていく姿勢を大切にしております。

今後も、保護者の皆様と学校が互いに信頼し合い、同じ方向を向いて児童の成長を支えていけるよう、学校運営に努めてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

音楽部の保護者ボランティア案はとてもよいと思います。人数の多さを活かし、他にもお手伝いできることをPTAだけでなく、都度声がけいただければ協力したいと思います。

大変お世話になっております。
行事が立て続けに行われ、本当に、先生方は、大変だったと思います。お忙しい中でも、熱心に子ども達と向き合い、日々、成長させていただき、感謝しかありません。毎日、学校に行くことが楽しいと申しております。先生方の温かいお声かけやご指導、本当にありがとうございます。今後ともよろしくをお願いいたします。

運動会に参加できなかった子どもたちのために、授業参観でダンスや組体操を見せていただき、とても嬉しかったです。担任の先生のお気遣いにも感謝しています。

いつもありがとうございます。小学校にあがり先生方とお話できる機会が減り、どうコミュニケーションを取れるのか不安がありましたが、体調や学習面で不安なことを連絡帳で相談すると、すぐに適切な対応をしてくださり娘も安心して通うことができていると思います。

原小学校の先生方のお力で心身ともに健やかに息子は、育っております。何かあれば、速やかに対応していただいております。また、保護者にも、常に話を聴いてくださる体制で安心して学校生活を親子で送っております。トラブルがあっても、大丈夫！と安心です。このような環境で学校生活を過ごせる事に感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

昨年度よりも、連絡などこまめに頂けるようになり助かっています。特に、学級閉鎖の連絡をしてくれるようになったのはありがたいです。今どんな感染症が流行っているかなど他学年のことも知ることができます。

夏休みの自由課題に対する評価方法を、学年全体で統一して欲しい。(自由研究に対する評価を、スタンプ一つ、花丸一つでも良いのでして頂けると、次年度に対する子供のモチベーションに繋がるかと思えます。欲を言えば一言でもコメントを頂ければ、子供も自信が着くかと思えます。)

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。自由課題に取り組んだお子様の努力を認め、次の意欲につなげたいというお気持ちについて、大切に受け止めております。

児童の頑張りを認め、励ますことの大切さについては、学校として共通の認識をもっております。スタンプや花丸、一言の声かけなど、取組を前向きに受け止める評価方法について、校内で意識して進めてまいります。

運動会のテント設営についてです。昨年の〇〇小学校では運動会後すぐに保護者に声掛けをし皆でテント解体していて、原小でも設営・解体を保護者に頼れたらいいなと思いました。〇〇市は先生が指示しつつ保護者が解体を手伝ってました。ご検討ください。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。
運動会のテント設営・解体について、他校の取組も踏まえた具体的なご提案をいただいたことに感謝いたします。安全面への配慮や当日の進行状況、教職員および関係者の役割分担等を踏まえ、学校として実施方法を検討していきます。

保護者の皆様に設営や解体をお願いする場合には、保護者と教職員の会と連携を図り、安全管理や作業内容の明確化、参加の任意性への配慮など、慎重な検討が必要であると考えております。善意や協力に過度に依存する形とならないよう留意しながら、運営方法を検討していきます。

運動会の保護者エリアが狭くてすれ違うのも大変だった。もう少し改善していただけたら助かります。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。保護者観覧エリアにつきまして、ご不便をおかけした点、申し訳ありませんでした。

観覧エリアや動線につきましては、児童の安全確保を最優先に、校地の条件や参加人数を踏まえながら設定しております。混雑状況等については、改善の余地がある点も認識しております。いただいたご意見を参考に、次年度の改善に生かしてまいります。

運動会何も見られなかった。来賓席いらないのでは。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。「何も見られなかった」点につきましては申し訳ありませんでした。来賓席につきましては、学校行事にご協力、ご支援をいただいている関係者をお迎えする場として設けているものであり、必要と判断しております。

観覧環境につきましては、校地の条件や安全面を踏まえて設置していますが、いただいたご意見は次年度の改善につなげてまいりたいと考えております。



何か起こった時の対応の初動の遅さが学校外から見て気になります。特に2学期は顕著に感じました。年間計画から学校行事が連続していたり、規模の大きさから難しいこともあったりすることはわかりますが、それにしてももっと計画的に立案して問題が起こらないようにできたのではないかと思います。例えば運動会、昨年度スポーツフェスティバルに変えたのにどうしたんでしょうか。全校を半分に分けても第2グラウンドには2000人程度集まることは予想できるわけで、それを今年度のように動線も作らず、一昨年のように誘導するPTAもおらず、我が子が全く見えませんでした。運動会に対しては不満しかありません。

原小で起こる問題は学級・学年ではなく、学校体制の問題だと思います。保護者宛の文書1つとっても、発信する時期の遅かったり(例えば下校時刻の文書が毎月遅いです)、保護者が返答しなければならないものに返答先のURLがついておらず、返事をさせる気がないのかと疑問に感じることもしばしばあります。担任、学年、分掌でやれることは限界があります。管理職の先生方にしっかりしてほしいです。大規模校だからこそ、やれることはシンプルに、より精選して、1200人の児童に対応すべきではないでしょうか。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。率直なお考えを示していただいたことに感謝いたします。ご指摘のとおり、本校は大規模校であり、学校行事や日常の教育活動において、高い計画性や見通しが求められることは、強く認識しております。一方で、限られた人員・時間・安全面への配慮など、複数の要素を総合的に考慮、想定した上でたくさんの児童を動かす必要があるため、検討は慎重にならざるをえません。

運動会に戻した経緯には、昨年度のスーパースポーツフェスティバルに寄せられた多くの保護者のご意見等を踏まえ、慎重に検討を重ねて決定しました。当日の誘導や動線については、過去に完全入れ替え制とした際の不評、誘導に関わった保護者が精神的な負担を感じたという経緯を踏まえ、判断したものです。すべての方にとって最適な形を実現することは難しい中で、学校としては児童の安全と行事全体の円滑な運営を最優先に考え、今年度の判断をしました。

保護者宛文書の発信時期や内容のご指摘につきまして、学校として受け止めております。学校から発出する文書は、職員会議を経て、各行事や教育活動の進行状況、関係機関との調整などを踏まえて発信しており、すべてを前倒してお知らせできない場合があることもご理解いただければ幸いです。

本校の課題について管理職としての責任も重く受け止めております。1200名を超える児童一人一人の学びと安全を守ることを最優先に、現実的で責任ある判断を積み重ねてまいります。

学校によっては、年に3回個人面談する所もあるようですが、原小学校は何回あるのでしょうか。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。本校では、全家庭を対象とした個人面談を、夏季に1回実施し、学校生活の状況を直接お伝えし、家庭と学校で情報を共有する機会として位置付けています。また、お子様の様子や保護者の皆様からのご要望に応じて、随時、面談や相談の機会を設けております。必要に応じて、担任や管理職が対応し、状況に応じた話し合いを行っております。回数を形式的に増やすことよりも、必要な時に相談でき、適切に対応できる体制を大切にしております。今後も、家庭との連携を大切にしながら、丁寧な対応に努めてまいります。

生徒ひとりひとりをきちんとみれているのですか？大人の感情で子供達の心を振り回していませんか？先生達の評価は、一体誰がどのようにしているのですか？公務員として、教育者として適切な対応、指導ができているのか、子供達や保護者から意見を言われたら対応するので良いのですか？大人の社会は我慢の一言ですが、先生達は他の職業より感情をあらわにし、嫌な気持ちにさせ、逆に子供や保護者が諦める形になっていることに気づいてほしいです。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。指導や教職員の在り方について、率直なお考えをお示しいただいたことについて、学校として受け止めております。本校では、児童一人一人の様子を把握し、心身の成長を支えることを学校教育の根幹と位置付けております。

教職員の指導や対応については、担任に任せきりにするのではなく、学年主任や管理職が関わりながら、校内で情報共有と確認を行っております。教職員の評価は、管理職が日常の指導状況や業務の取組を継続的に把握し、面談や指導を通して行っております。学校は、児童や保護者から意見をいただいた場合にのみ対応するのではなく、日常的な教育活動の中で課題を把握し、改善に取り組んでおります。いただいたご意見やご指摘は、学校運営を振り返る重要な視点の一つとして受け止め、教育者としての自覚と責任をもって指導にあたり、児童や保護者が不安や疑問を感じたまま諦めることがないよう、組織として向き合い、改善を重ねてまいります。

ここで記入した意見は先生達に周知されているのですか？教育委員会に届いているのですか？意見を述べたら、どのように改善されたのか全くわからず、また次のアンケートがきます。意味があるのですか？他の保護者の方々の意見など回答の提示がほしいです。

学校評価で寄せられたご意見は、管理職が内容を整理したうえで校内で共有し、職員への周知を行っております。また「開かれた学校づくり委員会」や教育委員会へ報告し、学校運営の改善に生かしております。改善が必要なことにつきましては、学年・学校全体で検討し、随時対応しております。その際、該当する保護者の方へ直接ご説明やご連絡を行うなど、状況に応じた対応をしております。

学校評価は、学校全体の取組を振り返り、今後の改善につなげることを目的として実施しているものであり、すべてのご意見や対応状況を個別に公表するものではありません。保護者の皆様から寄せられた多様なご意見は、学校運営の参考として大切に受け止めております。

息子は悪いことをしていないのに、嘘をついた子を信じた先生に叱られたと泣いて帰ってきたことがある。担任が一人一人に合った教育をしているか疑問。学年に合った指導を望みます。

お子様の様子から、保護者として大変ご心配であったことと受け止めております。児童が悲しい思いや悔しい思いを抱えたまま学校生活を送ることのないようにすることは、学校としても重要であると考えております。学校での指導や対応は、児童本人の話だけでなく、関係する複数の児童、その場の状況などの事実確認をもとに行っております。そのため、どちらが正しいか、誰が嘘をついたかといった形で一面的に判断することは難しい場合もあります。担任は、その時点で把握できる情報を基に対応しております。担任一人一人に対応を委ねるのではなく、学年主任や管理職が関わりながら、指導について確認を行っております。また、発達段階に応じた指導が行われるよう、校内で共通理解を図っております。いただいたご意見をしっかりと受け止め、指導の在り方について、校内で改めて確認してまいります。

息子によると、担任は女子ばかり最悪していると。一人一人に合った教育をされているのか疑問。

指導や関わりにつきましては、性別によって対応を変えたり、特定の児童を最悪したりすることは行っておりません。担任は、学級全体の様子や一人一人の状況を踏まえながら、指導を行っております。しかし、児童の感じ方や受け止め方には個人差があり、関わり方によっては「そう感じた」という思いをもつことがあることも認識しております。そのため、担任一人一人に任せるのではなく、学年主任や管理職が関わりながら、指導の在り方について確認や共有を行っております。「一人一人に合った教育」につきましては、個別の要求にすべて応えることを意味するのではなく、すべての児童が安心して学べる環境を整えることを基本としております。いただいたご意見を真摯に受け止め、児童への関わり方について改めて確認してまいります。学校として特定の児童が不公平な扱いを受けているという前提で指導が行われているものではないことをご理解ください。

二学期に家庭科で作品を作成していたが、ミシンの故障により自分で空き時間を作って作成するように指示されたそう。しかし、行事や課外活動の練習、委員会活動等により時間がなく、そのまま未完成のまま2学期が終わった。担任からはその後何も声がかからなかったよう。一人一人に合った指導をされていると感じられない。授業で終わらなかったら、未完成のままで良いのか？

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。ご指摘の家庭科の学習につきましては、授業時間内での学びを基本としながら、行事や委員会活動等との調整を行い、計画的に進めていくことが重要であると考えています。やむを得ず授業内で完結できなかった場合は、学習状況を把握したうえで、必要な支援を行うことが求められます。「授業で終わらなかった場合、未完成のままでよいのか」という点については、そのまま放置することを前提としているものではありません。学習の到達状況について、職員が確認し、学習のねらいが達成されるよう指導を行うことが基本となります。

一方で、指導や支援は、すべての児童を対象に、教育的観点と集団としての公平性を踏まえて行っております。特定の児童のみが不利益を受ける、あるいは配慮がなされていないという前提で学校運営を行っているものではありません。いただいたご意見につきましては、管理職として重く受け止め、学習の進め方や児童への関わりについて校内で改めて共有し、必要な確認を行ってまいります。

先生の質、対応が悪い。不登校や渋り、行きたくない児童が増えています。見直していただき、楽しく学校生活をできるようにしてもらいたい。幼稚園からのお友達と1人もクラスが一緒なれなかったこと、先生が嫌で不登校になりました。次年度からスムーズに行けるようにしてください。

お子様の学校生活について大きなご心配をおかけしていることにつきまして、学校として重く受け止めております。不安や戸惑いから登校を渋ったり、学校生活に難しさを感じたりする児童がいることは、学校において課題であると認識しております。児童一人一人の状況に応じて、管理職や関係職員が連携しながら支援を行っております。「先生の質や対応が悪い」というご指摘につきましては、ご意見を受け止め、指導や関わり方について改善を行ってまいります。学級編制につきましては、児童一人一人の人間関係や状況を含め、総合的な観点から慎重に検討しておりますが、すべてのご要望にお応えすることが難しいこともご理解ください。

言葉遣いや対応に改善を求めます。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。言葉遣いや対応についてのご指摘につきましては、学校として重く受け止めております。教職員は、児童や保護者の皆様に対し、相手の気持ちに配慮した言葉遣いや対応を行うことが大切であると認識しております。日頃から指導や関わり方について振り返りを行い、確認や改善を行ってまいります。

新しい学習を全く理解しないで帰ってくることが多いもう少し遅れをとっている子にも寄り添っていたら、ありがたいです。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。

学習の理解には個人差があるため、担任を中心に、児童の様子を見取りながら、必要に応じて声かけや説明の補足、振り返りの時間の工夫などを行っております。また、学年や校内で連携しながら、できる支援を重ねてまいります。

給食を食べる時間をもう少し長くしてほしい。食べたいのに時間がなかったとよくいっているため。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。給食の時間は、児童が落ち着いて食事をとれるよう配慮しながら設定しておりますが、学年や個人差によって、食べる速さや量に違いがあることは学校としても認識しております。特に低学年や体調によっては、時間が足りないと感じる児童がいることも想定されます。そのため、学校では、担任が児童の様子を見取りながら、声かけを行ったり、配膳や準備の工夫をしたりするなど、限られた時間の中でも安心して給食をとれるよう配慮してまいります。配慮が必要な場合は、学校にご相談いただければ幸いです。

先生の横の繋がりを強く持って欲しいです。クラス毎の先生の責任かもしれませんが、学年で統一している課題や行事については学年でしっかり情報共有して忘れ防止等互いに補佐し合って頂けたらと思います。ベテランの方から若手の方への教育や先生同士の悩み相談の共有等されておりますでしょうか？生徒が多く大変かと思いますが、指導者の取り組み等も保護者に共有頂けるととても安心します。今後とも宜しくお願いします。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。本校では、学級担任がクラスを受け持つ一方で、毎週学年会を通して、課題や行事、授業の進め方について情報共有を行っております。また、管理職も、必要に応じて学年や個別の状況を把握し、学校全体としての対応が図れるよう関わっております。こうした校内の連携や指導体制の詳細については、個々の教職員の成長や支援に関わる内容も含まれるため、すべてを具体的にお伝えすることが難しい面もありますが、学校としては今後も、組織的な取組を積み重ねてまいります。

効率化重視よりもっと子供達の為になる様に指導をして欲しい。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。
本校では、児童一人一人の学びや成長を最優先に考えて指導を行っております。その中で、業務の効率化を進めているのは、教職員が子どもと向き合う時間や、授業や支援に充てる時間を確保するためのものです。効率化と子どもたちのための指導は、相反するものではなく、むしろ両立させるべきものだとして学校では考えております。限られた時間や人員の中で、より効果的な指導を行うために、学校として工夫を重ねてまいります。

週末や休みに宿題を多めに出してほしいです。自学はあまりしないです。

本校では、平日の学習と生活リズムを考慮しながら、宿題の内容や量を学年ごとに検討しております。週末や休みに学習に取り組むことは大切である一方で、宿題の量を一律に増やすことが、必ずしも学習意欲や定着につながるとは限らないと考えております。そのため、自主学習を含め、児童が自分で学びに向かう姿勢を育てることを大切にしながら、学年や実態に応じた課題を設定しております。担任からは、取り組みやすい内容や進め方について声かけや助言を行い、学習への見通しがもてるよう支援してまいります。

夏休み明け、熱中アラートが連発されたことで、休み時間も教室内でずっと過ごすことが多かったようで、普段から運動場が自由に使えない上に子供が発散できる機会が一層少なくなったように感じました。雨や猛暑の日の遊び場、体育館開放などがあれば良いなと感じました。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。夏休み明けの暑さにより、外で体を動かす機会が限られ、お子様が十分に発散できていないのではないかと感じられた点につきましては、学校として受け止めております。

熱中症警戒アラートが発表されている状況下では、児童の安全を最優先に考え、屋外での活動や休み時間の過ごし方に制限を設けております。これは、児童の命と健康を守るために必要な対応であり、学校として譲ることのできない判断です。一方で、外遊びが制限される中での過ごし方については、教室内での活動の工夫や、学年・学級の実態に応じた対応を行っております。体育館の使用につきましては、授業や安全管理、エアコンが設置されていないこと等の兼ね合いから常時開放することは難しい状況ですが、状況に応じた活用については今後も検討してまいります。

今年度1年生の担任の先生陣が女性のみで構成されていることには意図があるのでしょうか。男子トイレ内で少し揉め事があった時に感じましたが、男子トイレや男子更衣室内に日常的に先生の目が届かないということに不安を感じました。

子供の性格や慣れもあるのですが、ささいなことを先生に確認して来て欲しい時も「先生に話す時間がない」と言います。朝も帰りも先生に話す暇はない、と。1年生の間は特に、授業でもクラスでも副担任の先生が居てくださると、子供達の学習の理解度や相談のしやすさなどにおいて大きな助けになると感じています。

お子様の学校生活について、具体的な場面を挙げてご心配をお伝えいただいたことにつきまして、学校として大切に受け止めております。

1年生の担任配置につきましては、性別による意図的な構成を行っているものではなく、教職員の経験や適性、校内全体の配置バランス等を総合的に考慮して決定しております。男女の別に関わらず、児童の指導や安全確保については、学校全体として責任をもって対応しております。

「先生に話す時間がない」と感じている点につきましては、担任だけでなく、学年や校内の教職員が連携し、複数の目で児童の様子を見取る体制をとってまいります。副担任の常時配置につきましては、人員配置の関係から難しい状況ではありますが、授業や生活場面に応じて、支援に入る教職員を配置するなど、できる範囲での工夫を行ってまいります。

たくさんの生徒さんがいるので、毎日感謝しています。その中で可能な範囲で1年生なのでより丁寧な関わり、対応をして頂けると保護者としては安心します。学校に行きたくない…等の話があると、大丈夫なのかと心配です。子どもの話を聞いただけなので何とも言えませんが、先生からの自己肯定感を下げるような発言はやはり親としては心配です。子ども自身の心の成長も必要だと思いますが、気になる事として記載しました。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。また、日頃の学校の取組に対し、温かいお言葉をいただきましたことに感謝いたします。

1年生は、生活環境が大きく変わる中で、学校としても特に丁寧な関わりが必要であると考えております。保護者の皆様がそのようなお子様の様子を心配されるお気持ちは、もっともなものとして受け止めております。ご指摘のように、児童の自己肯定感、学校生活を送る上で大切な土台となるものであり、教職員一同、児童の気持ちに配慮した関わりを今後も心がけてまいります。学校での指導は、児童の成長を促す観点から、時に注意や指摘を行う場面もありますが、その際も、児童の心情に十分配慮してまいります。いただいたご意見を受け止め、言葉かけや関わり方について、校内で改めて確認を行ってまいります。

小学校で楽しい思い出を残せるように6年のクラス替えでは、子供たちの希望をある程度は叶えてあげてほしいです。よろしくお願い致します。

小学校生活のまとめとなる6年生において、楽しい思い出を残してほしいというお気持ちは、学校としても大切に受け止めております。学級編制につきましては、児童一人一人が安心して学校生活を送れるよう、人間関係やこれまでの様子、学習面や生活面での状況などを総合的に考慮し、慎重に行っております。学級編制は多くの要素を踏まえて行う必要があることもご理解いただければと思います。児童にとってよりよい学級集団となることを大切にまいります。

学童保育の人材、場所を増やしていただきたい。

学童保育の人材配置や施設の確保につきましては、市の生涯学習課が所管している事業となっております。そのため、学校として直接的に人員や場所を増やす対応を行うことはできない状況です。学童保育に関する保護者の皆様の声が重要であることは学校としても認識しており、必要に応じて、いただいたご意見を関係部署に共有するなどの連携を行っております。

複数の教室との空間が繋がっていると、開放的と思うが、他の教室で歌を歌われると授業にならない。

教室環境について率直なお気持ちをお伝えいただいたことに感謝いたします。本校の教室配置の一部は、ご指摘のとおり、活動内容によっては、学習に集中しにくい場面が生じることがあることも学校として認識しております。そのため、授業内容に応じて活動時間を調整したり、今年度は英語ルームを別室にして授業を行うなど、できる限りの対応を行っております。施設の構造上、すべての音を完全に遮断することは難しい面がありますが、今後も、学習環境への影響を最小限に抑える工夫を重ねてまいります。
